

売上高比較表兼理由書（5号：様式第5－（イ）－③）

実印

【記入上の注意】① 申請の際は、ご自身の行っている事業を事前に日本標準産業分類で確認してください。  
② 記入が必要な全ての項目について、記載してください。③ 売上げは円単位で記載してください。

【1】業種および最近1年間の売上げについて（必ず記入してください）

産業分類番号 細分類（4桁）	業種	指定業種・非指定業種の別	最近1年間の売上高	構成比
	業	指定	年額 円	%
	業	指定	年額 円	%
	業	指定	年額 円	%
	業	指定	年額 円	%
	業	指定	年額 円	%
	業	指定	年額 円	%
合計			年額 円	100%

※ 実施する事業が全て指定業種である事業者のみ使用可能です。

【2】売上げ等の比較（国指定業種のみを行っている場合、合算での記入可）

(1) 最近1か月間（事業開始年月日以後のいずれか連続した2か月間以上）の売上高（月平均売上高）について

※ 事業開始年月日以後のいずれか連続した2か月間以上の月平均売上高を記載する場合は、事業開始後売上高申告書兼理由書の添付が必要です。

令和	年	月～令和	年	月
				円 A

(2) 以下の内容を確認し、間違いなければ□にチェックをしてください。

(1)に記入した売上高は、「事業開始年月日以後のいずれか連続した2か月間以上の月平均売上高」又は「最近1か月の売上高を記載している場合、申請者が把握し得る最新の月の売上高」です。

(3) Aの直前3か月の売上高について

令和	年	月	令和	年	月	令和	年	月	合計
		円			円			円	円 B'

(4) (1)、(3)で記入した売上高のいずれかが0円の場合、以下に理由を記入してください。

該当しない場合は記入不要です。

売上高が0円の理由：

(5) Aの直前3か月の売上高等の平均 計算式  $B' \div 3 = B$ （小数点第1位以下切捨）

円 B
-----

(6) 減少率 計算式  $(B - A) \div B \times 100 \geq 5\%$ （小数点第2位以下切捨）

% 減少率
-------

【3】様式第5－（イ）－③を使用する理由

以下の内容を確認し、該当する□にチェックを入れ、その他の場合は具体的な状況を記入してください。

創業後間もなく（申請日時点で1年3か月未満）、前年比較が適当でないため。  
（開業日： 年 月 日）

その他（ \_\_\_\_\_ ）

以上の内容は、売上台帳・法人概況説明書・仕入帳・試算表等の原本及び申請者の状況と相違ないことを証します。

申請者住所

名称（屋号・法人名）

代表者名

実印